

PHILIPS

Healthcare

SyncVision

SyncVision

Make the difference with Live Image Guidance

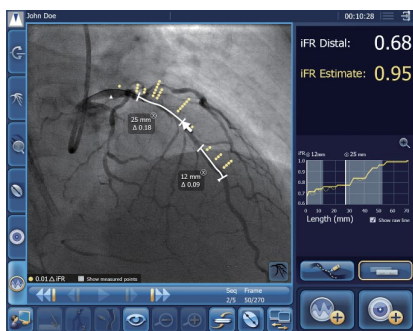


Improve certainty. Support y

SyncVisionはイメージングやPhysiologyの課題に対応するようデザインされた総合的なソリューションです。血管造影画像上にIVUSおよびPhysiologyに関する情報のガイダンスとマッピングを示し、より適切なPCI戦略が立てられます。さらに、病変評価を合理化し、血管のサイジングの簡素化と正確な治療提供をサポートします。

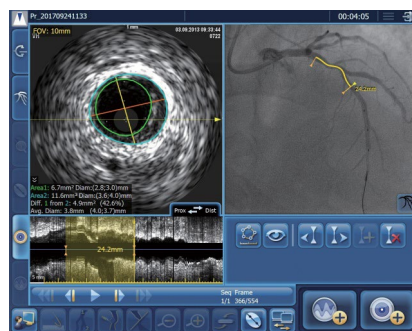
Co-Registration

iFR Co-Registration (Angio + iFR)



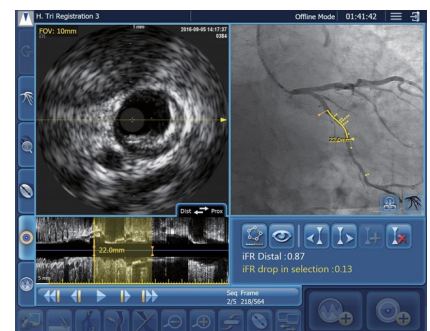
- ・アンギオ画像上にiFR値をマッピング
- ・長さ計測で正確なステント長選択が可能
- ・バーチャルPCI
(治療後のiFR推定値を表示)

IVUS Co-Registration (Angio + IVUS)



- ・アンギオ画像とIVUS画像の同期により、ジオグラフィックミスを軽減
- ・正確なステント留置のための病変長、血管計測が可能

Tri-Registration (Angio + iFR + IVUS)



- ・アンギオ画像上でIVUS画像、iFR値の同時確認が可能
- ・ステントのランディングゾーンがより明確に

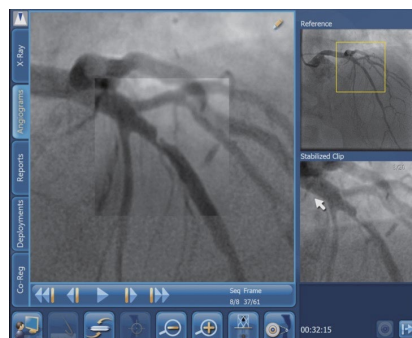
Angio+ (Enhanced Angiography)

Device Detection (デバイス検出機能)



心拍動による動きを取り除きバルーンやステント等の視認性を向上

Vessel Enhancement (血管強調機能)



血管強調機能により明瞭な血管可視化を実現

QCA (定量的冠動脈造影法)



血管径や狭窄度のリアルタイムな計算が可能

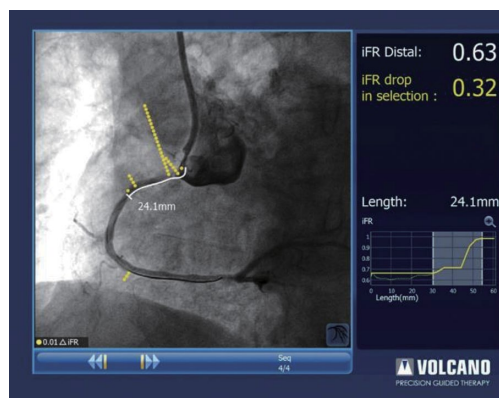
our confidence.

iFR Co-Registration

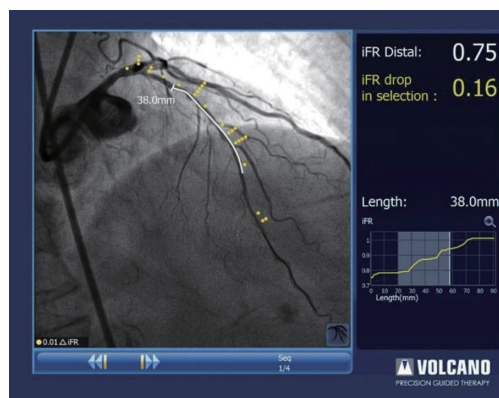
iFRはフィジオロジカルステンティングの時代へ

iFR計測データと血管造影を同期することにより虚血病変の部位を明確にし、治療ストラテジーの決定に役立ちます。

FocalやDiffuse 病変の区別を明確化

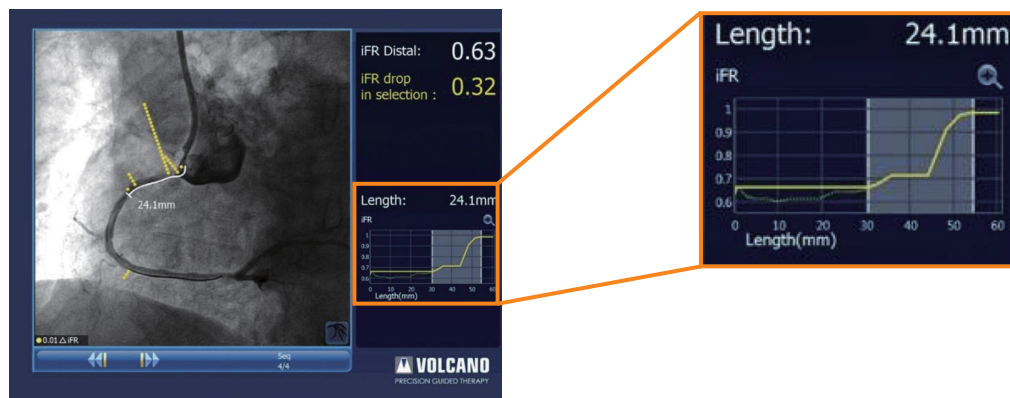


Focal病変

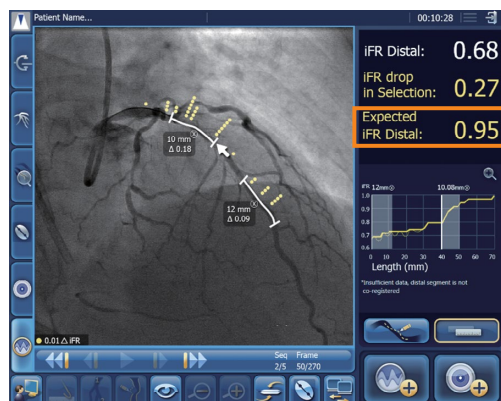


Diffuse病変

プルバックデバイスを使わずに正確な病変長の計測が可能



バーチャルPCIにより治療後のiFR推定値を表示





製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名：SyncVision システム
医療機器認証番号：230ACBZX00008000

販売名：プライムワイヤ プレステージ
医療機器承認番号：22300BZX00128000

販売名：CORE Mobile イメージング システム
医療機器認証番号：225ADBZX00138000

販売名：s5ix イメージング システム
医療機器認証番号：22200BZX00696000

販売名：ボルケーノ s5 イメージング システム
医療機器認証番号：21800BZY10159000